

個人情報保護委員会（第306回）議事概要

- 1 日時：令和6年11月6日（水）14：00～
- 2 場所：個人情報保護委員会 委員会室
- 3 出席者：小川委員長代理、大島委員、浅井委員、清水委員、
加藤委員、梶田委員、高村委員、小笠原委員、
佐脇事務局長、西中事務局次長、小川審議官、大槻審議官、
佐々木総務課長、香月参事官、山口参事官、片岡参事官、
澤田参事官

4 議事の概要

(1) 議題1：令和6年度上半期における個人情報保護委員会の活動実績について

事務局から、資料に基づき説明を行った。

小川委員長代理から「令和6年度の上半期を振り返ると、3年ごと見直しに関して、「中間整理」を公表し、「中間整理」についての意見募集を行い、幅広く御意見を頂いた。また、新たに立ち上げた検討会等では、様々なステークホルダーとの間で議論を重ねることができた。

また、委員会の監視・監督活動については、事業者及び行政機関等の適正な個人情報等の取扱いに資するよう、新たに四半期ごとに監視・監督権限の行使状況等を詳しく整理して公表した。

さらに、国際関係に関しては、EUによる日本に対する十分性認定について、対象範囲の学術研究分野及び公的部門への拡大に関し、日EU間の協議の早期妥結を視野に入れた作業の加速化に合意した。

加えて、委員会の活動を幅広く国民に知っていただくために、動画等を活用した情報発信を強化した。

昨今DXが幅広く事業者に浸透し、AIやクラウドが気軽に利用できるようになってきた。一方で、日常の情報共有が中心だったSNSが犯罪等に悪用されるケースも増えてきた。こういったツールを利用するにあたっては、個人情報の取扱いに関する本人のリテラシーを向上させ、事業者にあっては顧客や事業者等のデータ保護に関するガバナンスを強化することが重要になってきているように思う。

こういった個人データをめぐるリスクの変化や国際的な潮流をよく踏まえつつ、引き続き、下半期も委員会に課せられた責務を果たすべく、3年ごと見直しに係る議論を深めるとともに、監視・監督活動や周知・広報活動などにも積極的に取り組んでまいりたい」旨の発言があった。

原案のとおり、決定することとなった。

(2) 議題2：第4回G7データ保護・プライバシー機関ラウンドテーブルにつ

いて

事務局から、資料に基づき報告を行った。

大島委員から「G7データ保護・プライバシー機関ラウンドテーブルについては、私は今回、3回目の参加となった。

昨年同様、DFFT、先端技術及び執行協力を3本の柱とした「コミュニケ」及び「行動計画」が採択された。本年の「行動計画」は、昨年我が国が議長を務めた東京会合で初めて採択された「行動計画」をベースに、東京会合後の成果を盛り込みつつ、来年に向けた新たな取組を加えてアップデートされたものである。

また、議長国であるイタリア Garante の主導の下、AI が主要なテーマの一つとして取り上げられ、昨年当委員会が議長として取りまとめた「生成 AI に関する声明」に続き、「信頼できる AI の促進におけるデータ保護機関の役割に関する声明」が採択された。この声明は、多くの AI 技術が個人データの処理に基づいており、データ保護とプライバシーの権利を守る必要性が高まっていることや、競争や通信、消費者保護等の様々な規制当局と連携及び協力することが重要であることを確認しつつ、その経験、専門性に照らし、AI 技術が引き起こす問題について我々データ保護機関が重要な役割を果たすべきことを述べるものである。

昨今、欧州評議会の AI 条約、EU の AI 法や米国の AI の安全性に関する大統領令などの法規制が導入されるなどしているところ、AI 技術は、個人データやプライバシーと密接に関わっており、我々データ保護機関にとっても関心が高く、時宜を得たテーマだったと言える。この点に関し、G7データ保護・プライバシー機関のコミッショナーらと直接、率直な意見交換ができたことは大変有意義な機会であった。

引き続き、当委員会として、G7データ保護・プライバシー機関ラウンドテーブルにおける取組に積極的に関与していきたいと考える」旨の発言があった。

小川委員長代理から「昨年、当委員会が主催したG7データ保護・プライバシー機関ラウンドテーブルにおいて採択された「コミュニケ」、「行動計画」及び「生成 AI に関する声明」に引き続き、本年、議長国イタリア Garante の主導で、様々な成果文書が取りまとめられたことを歓迎する。

G7データ保護・プライバシー機関ラウンドテーブルは、来年で5年目を迎える。当委員会としても、国際的な制度調和と連携・協調に貢献していくよう、引き続き本会合において主要な役割を果たしていければと考える」旨の発言があった。

以上